



米沢有為会 仙台支部だより

第 13 号

平成27年5月14日

発行者

(公)米沢有為会仙台支部

支部長 甲 國信

仙台市青葉区角五郎2-6-21

TEL 022-222-4790

仙台興譲館寮新入寮生歓迎会 H27年4月18日

本年は新入寮生が 4 名入り、盛大に歓迎会が実施されました。定員は 15 名ですが、現在寮生は 8 名です。

有為会の近況

仙台支部長 甲 國信

仙台興譲館に4名の新入寮生

昨年 4 月に新入寮生が無かった仙台興譲館に、今春 4 名の新寮生が入寮しました。昨年 5 月発行の支部だより 1 号でお伝えしたように、一昨年、入居 1 年目に相部屋の可能性が有ることを明記して募集を行ない、不調に終わったことを踏まえ、今春の新入寮生募集は、全室個室として行いました。今春 3 月の卒業生は 1 名でしたが、中途退寮者が相次いで出たため、3 月末の在寮生は 4 名まで減少していました。現在の寮生数は、新入生を加えて 8 名 (フィンランド留学中の 1 名がもどれば 9 名) で、定員 15 名を大幅に割っています。寮生数の減少による寮生一人当たりの共通経費の増加を抑えるために、昨年に続き今年も寮生会への補助を有為会に申請し、年額 90 万円が認められました。来年は補助を申請しなくて済むように、支部では 24 年以來行っている置賜の主な高校における保護者説明会の他に、置賜の自治体を訪問し、寮生募集に協力を要請することになりました。また、寮生会も保護者説明会に積極的に関わる予定です。

仙台興譲館改修

昨年暮れの支部理事会で、仙台興譲館の居住環境の改善が議論されました。改善は寮生募集への応募を増やすことにもつながります。1 月 31 日に 7 名の理事が仙台興譲館の建物、設備を視察したのち、改修すべき箇所について検討しました。復興事業の仕事で忙しい業者にも、無理を言ってみ積もりをもらい、新年度の予算要求を行いその結果 340 万円が認められました。今回、改修を考えた主な箇所は、畳敷き寮生室の床のフローリングへの改装、トイレの改修 (ウォッシュレットの設置) などですが、最終決定はこれからです。この他、建物内外壁の塗装、空調の設置、蛍光灯の LED 照明への交換など実施したい箇所は数多くありますが、多額の予算が必要なこと、緊急度、経費等を考慮して、計画的に分割実施していくつもりです。

有為会への寄付について

公益法人である有為会に寄付を行うと、税額控除を受けられることは、公益法人移行の際に会から送付された書類や支部だよりでご存知のことと思います。寄付を行うには、まず本部事務局に寄付の申込を行うことになり、多額の寄付の場合は別として、もつと気軽に小額の寄付ができるような

方法、たとえば、ユネスコなどが行っているように、寄付の依頼と振り込み用紙を会からの配布物に同封して送ることも考えたかどうかとの提案が、当支部の理事の間から出されました。うすく広く集めることの効果は、それなりの効果は期待できるとして、この提案を本部理事会に伝え賛同を得ました。仙台寮の改修も、寄付があれば実現までの時間は短縮され、範囲も広がります。寄付しやすい方法のすみやかな実施が待たれます。

支部会員数の動向

平成 26 年度は入会者が 4 名あった一方、退会者は 14 名に上りました。その大半は、2 年度分の会費未納による会員資格喪失で、事務局からの納入要請に応答の無かった方です。新年度に入って、5 名の方から入会の申し込みをいただいておりますが、まだ減少分を埋めるにはいたっていません。26 年度の会費の納入をうっかりお忘れの方は、今年度分と合わせて納付をお願いします。

平成 27 年度有為会定時総会について

平成 27 年度有為会定時総会は 6 月 27 日(土) 午後 2 時から米沢伝国の杜で開催されます。詳細は 6 月に入ってからお手元に届く「会報」をご覧ください。

ださい。

平成 27 年度支部通常総会・講演会・懇親会の開催について

今年度の支部総会は来る 6 月 6 日(土) に県庁裏の仙台ビジネスホテルで開催されます。決算・予算等の例年の議題に加えて、役員改選、支部規則の制定も審議予定です。

総会終了後の講演会は、米沢市出身、米沢興譲館高校昭和 37 年卒、仙台興譲館の OB でもある齋藤 彰氏に「なぜ成る・・・を實踐する喜び」認定 NPO 法人「海の会」の東日本大震災被災者支援活動」との題でお話いただきます。齋藤氏は、東北大学院工学研究科通信工学専攻修士課程を昭和 43 年修了し、旭硝子を経て昭和 48 年スイスの重機械メーカー、スルザー社の日本支社に入社、フランスで国際ビジネスの訓練を受け、後に支社長となる。平成 8 年に英国機械メーカー I M I グループの C C I 社に入社。日本法人「シーシーアイ株式会社」を設立し代表取締役となり、火力・原子力、天然ガス、石油プラント用の各種機器の製造、販売、建設関連の仕事に携わる一方、C C I ワールドワイドのディレクターとしてアジア、北米アメリカ、ヨーロッパ、中東における販売活動を統括し、この間 40 カ国余においてビジネスを展開してきたという

経歴の持ち主です。2008 年に C C I を退社したのち、コンサルタント業務の傍ら、念願であったボランティア活動を立ち上げ今日に至っています。

仙台支部年間行事予定

※仙台興譲館行事

- ※4月5日(日) 大掃除・寮生総会
- 4月18日(土) 新入寮生歓迎会(寮生会主催)(会場：仙台興譲館)
- 6月6日(土) 平成 27 年度仙台支部通常総会(仙台ビジネスホテル 261-5711 県庁裏) 16 時～17 時
- 支部講演会 17 時～17 時 50 分
- 講師 齋藤 彰氏 (講師の経歴については、このすぐ上の段を) 覧ください。
- 題 「なぜ成る・・・を實踐する喜び」 認定 NPO 法人「海の会」の東日本大震災被災者支援活動」 18 時より 懇親会
- ※6～7 月前期リクレーション行事
- 6月27日(土) 平成 27 年度米沢有為会定時総会(会場：米沢伝国の杜・懇親会(会場：上杉記念館))
- 8月5日(水)

夏の交流会(七夕前夜祭・広瀬川原花火鑑賞会(会場 仙台興譲館屋上)) (本行事の案内は、他の支部行事となり、電子メール利用者、過去の参加者、寮生の父兄に限らせていただきます。それ以外の方で、案内をご希望の方は、事務局 (Tel/Fax 022-222-4790) まで、ご連絡ください。)

- ※9月27日(日) 大掃除・寮生総会
- 10月3日(土) 秋の交流会(芋煮会) 米沢など他支部会員、寮生父兄も招待して(会場：寮近くの牛越橋下広瀬河畔)
- ※10月～11月 後期リクレーション行事
- 12月12日(土) 忘年会(寮生会主催)(会場：仙台興譲館)
- ※12月下旬 第一次入寮面接
- ※1月14日(木) どんと祭
- 1月16日(土) 新年会兼卒業寮生歓送コンパ(寮生会主催)(会場：仙台興譲館)
- 1月下旬 仙台支部新年会(場所未定)
- ※2月上旬 第二次入寮面接
- ※2～3月 温泉旅行又は食事会
- ※3月下旬 第三次入寮面接
- ※3月 寮生総会

■その他の行事
支部理事会 時期未定 (3 回程度)

仙台興譲館だより

■仙台興譲館寮生名簿

松井 結大 (東北福祉大学教育学部教育学科 1) [米沢興譲館 H 27 卒]
米沢市出身

山口 憲武 (東北大学文学部人文社会学科 1) [米沢興譲館 H 27 卒]
米沢市出身

大河原和馬 (東北大学経済学部 1) [米沢興譲館 H 27 卒] 米沢市出身

坂元 雄哉 (東北大学歯学部 1) [米沢興譲館 H 27 卒] 南陽市出身

荒井 洗毅 (東北学院大学工学部機械知能工学科 3) [米沢工 H 25 卒]
米沢市出身

西京 毅 (東北大学工学部機械知能学科 3) [米沢興譲館 H 25 卒] 米沢市出身

平 駿人 (東北大学理学部数学科 3) [長井 H 25 卒] 長井市出身
◎ H 27 年度寮長

島森 拓土 (東北大学大学院理学研究科 D 2) [米沢興譲館 H 18 卒]
米沢市出身

菅野 将紀 (東北大学経済学部 3) [米沢興譲館 H 25 卒] 米沢市出身
フィンランド留学中

■寮母 小野寺真知子さん

■平成 26 年度 卒業生

遠藤 季理 (東北大学経済学部 4) [米沢興譲館 H 22 卒] 米沢市出身

新入会員紹介

坂本温子さん
H 27. 4. 1 入会 (賛助会員)
南陽市柗塚在住、寮生坂本雄哉君の母

鈴木秀利さん

H 27. 4. 8 入会 (正会員)
黒川郡富谷町明石台在住
七十七銀行勤務、仙台寮 O B

戸田一郎さん

H 27. 4. 1 入会 (正会員)
高島町在住

高島町観光協会勤務 (事務局長)、たかはた伊達の会事務局長

松井国彦さん

H 27. 4. 9 入会 (正会員)

福島市野田町在住
整体院 縁 院長、寮生松井結大君の父

山口武史さん

H 27. 4. 1 入会 (正会員)

米沢市成島町在住
米沢郵便局勤務、寮生山口憲武訓の父

原稿募集

「仙台支部だより」は年に 2~3 回発行予定なので、「会員のコーナー」に是非原稿をお寄せ下さい。旅行記、随筆、趣味のことなどメールでお寄せください。

編集者のメールアドレス:

m_takiguchi47209@mail.go.o.ne.jp

行事報告

仙台興譲館卒年会

H 26 年 12 月 13 日 (土)

(寮生会主催) (会場: 仙台興譲館)

参加者 会員 7 名、寮生 5 名 計 12 名





仙台興議館新年会兼卒業生歓送コンパ
 H27年1月16日(土)
 (寮生会主催) (会場: 仙台興議館)
 参加者 会員6名、寮生2名 計8名



支部理事会 H26. 11. 8 於: 仙台ビジネスホテル

仙台支部理事会
 H26年4月19日(土) 参加者 7名
 H26年11月8日(土) 参加者 8名
 H26年12月20日(土) 参加者 9名
 H27年4月18日(土) 参加者 7名

寮の庭の草々③ ジシバリ

滝口政彦



興議館寮 2014.5.14

去年の5月寮の自転車置き場で偶然黄色い可愛らしい花(写真)を見つけた。キク科のジシバリ別名イワニガナである。本当は茎が地面を張って延びるのでチシバリ(地縛り)である。イワニガナという名前から岩場など乾燥した環境というより、日当たりのよい砂利敷の路傍などに多いようです。自転車置き場の道路側で屋根の下の乾いた小石の多い場所に群生していましたが今年はどうでしょうか。
 ニガナの名前は、この仲間は茎を折ると白い乳液が出て、なめると苦いことによりです。花は黄色で一見タンポポ

にも似るが、花卉の数(花の集まりなので舌状花という)が少ない。これより少し花が大きく、葉も細長いへら形のオオジシバリがあります。オオジシバリは近くでは川内の東北大学附属植物園の脇の草むらで見つけました。少し湿った水田のあぜ道などに多いようです。

この仲間で海岸の砂浜にはハマニガナがあります。葉に特徴があり、不完全な切れ込みが入って食用のミツパの葉のような感じにも見えます。東日本大震災による津波で海岸の砂浜植物が消えましたが、最初に復活したのはハマニガナ、ハマヒルガオ、オカヒジキなどでした。

編集後記

昨年が仙台興議館寮開設100周年で、甲支部長が支部だより12号で開設時のエピソードを記しています。年表を見ると、1914年(大正3年)は第一次世界大戦が始まった年であり、身近なところでは宝塚少女歌劇団が初公演を行った年でもあります。今気づいたのですが小生の母が生まれたのがその前の年で現在も米沢の施設で健在で、ええーと思います。かこつけて祝賀の行事を持ちたいと思います。

編集責任者

滝口政彦